

しょう しゃ じ き そ ちようさひよう (ほんにんよう)
障がい者(児)基礎調査票 (本人用)

(お答えいただく前に)

- この調査票は、できるだけ障がいのある方ご本人がお書きください。
もし、ご本人がお書きになれないときは、ご本人に代わってご家族の方
などがお書きください。
その際、できるだけご本人の意見を聞いて、ご記入ください。
- この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますの
でご安心してお答えください。
- お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。
- この調査は令和4年12月1日現在の状況でお答えください。

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

おおさか し ふく し きょく しょう しゃ し さく ぶ しょう ふく し か たんとう むら た ほうじょう
大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課 (担当：村田・北條)

でんわ
電話 06-6208-8071 ファックス 06-6202-6962

おおさか し けんこうきょく けんこうすいしん ぶ こころのけんこう センター たんとう よしたけ
大阪市健康局 健康推進部 こころの健康センター (担当：吉武)

でんわ
電話 06-6922-8520 ファックス 06-6922-8526

この調査票で「あなた」とは障がいのある方ご自身（ご本人）のことです

(はじめに)

この調査票はどなたが記入されますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. あなた（本人）がひとりで記入する
2. 本人に聞きながら、家族の方などが記入する
3. 本人の意向を 考えながら（想像しながら）、家族の方などが記入する

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

現在施設に入所されている方は、入所前に住んでいた区を選んでください。

- | | | | |
|----------|---------|----------|----------|
| 1. 旭区 | 2. 阿倍野区 | 3. 生野区 | 4. 北区 |
| 5. 此花区 | 6. 城東区 | 7. 住之江区 | 8. 住吉区 |
| 9. 大正区 | 10. 中央区 | 11. 鶴見区 | 12. 天王寺区 |
| 13. 浪速区 | 14. 西区 | 15. 西成区 | 16. 西淀川区 |
| 17. 東住吉区 | 18. 東成区 | 19. 東淀川区 | 20. 平野区 |
| 21. 福島区 | 22. 港区 | 23. 都島区 | 24. 淀川区 |

問2 あなたの性別は次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

問3 あなたの満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問4 あなたの障がい^{しょうがい}は、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|-----------------------------------|
| 1. 身体障がい ^{しんたいしょうがい} | 2. 知的障がい ^{ちてきしょうがい} |
| 3. 精神障がい ^{せいしんしょうがい} | 4. 発達障がい ^{はったつしょうがい} ※ 1 |
| 5. 高次脳機能障がい ^{こうじのうきのうしょうがい} ※ 2 | 6. 難病 ^{なんびょう} ※ 3 |

- ※ 1 発達障がい^{はったつしょうがい}・・・自閉症^{じへいしょう}、アスペルガー症候群^{しょうこうぐん}、その他の広汎性発達障がい^{た こうはんせい はったつしょうがい}、学習障がい^{がくしゅうしょうがい}、注意欠陥多動性障がい^{ちゅういけつかんたどうせいしょうがい}、その他のこれに類する脳機能障がい^{のうきのうしょうがい}であって、その症状^{しょうじょう}が通常^{つうじょう}低年齢^{ていねんれい}において発現^{はつげん}するものを言います。
- ※ 2 高次脳機能障がい^{こうじのうきのうしょうがい}・・・頭部^{とうぶ}の病気^{びょうき}や事故^{じこ}により脳^{のう}に損傷^{そんしょう}を受け、その後遺症^{ごういしょう}として、記憶^{きおく}・意思^{いし}・感情^{かんじょう}などの高度^{こうど}な脳^{のう}の働き^{はたらき}に障がい^{しょうがい}が現れる状態^{じょうたい}を言います。
- ※ 3 難病^{なんびょう}・・・治療方法^{ちりょうほうほう}が確立^{かくりつ}していない疾病^{しつぺい}その他の特殊^{とくしゅ}の疾病^{しつぺい}で厚生労働省^{こうせいろうどうしょう}が定める障害者^{しょうがいしゃ}総合支援法^{そうごうしえんほう}の366疾病^{しつぺい}を言います。

問5 あなたの障がい者手帳^{しょうがいしゃてちょう}の種類・等級^{しゅるい どうきゅう}は、次のうちどれですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1. 身体障がい者手帳1級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} | 2. 身体障がい者手帳2級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} |
| 3. 身体障がい者手帳3級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} | 4. 身体障がい者手帳4級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} |
| 5. 身体障がい者手帳5級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} | 6. 身体障がい者手帳6級 ^{しんたいしょうがいしゃてちょう きゅう} |
| 7. 療育手帳A ^{りょういくてちょうえー} | 8. 療育手帳B1 ^{りょういくてちょうびー} |
| 9. 療育手帳B2 ^{りょういくてちょうびー} | |
| 10. 精神障がい者保健福祉手帳1級 ^{せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう きゅう} | |
| 11. 精神障がい者保健福祉手帳2級 ^{せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう きゅう} | |
| 12. 精神障がい者保健福祉手帳3級 ^{せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう きゅう} | |
| 13. 持っていない ^も | |

問 6 ^{しんたいしやう} 身体障がい者手帳 ^{しやてちやう} 1 級 から 「 6 . ^{しんたいしやう} 身体障がい者手帳 ^{しやてちやう} 6 級 」 に

^{まる} ○ をつけた方におたずねします。

あなたの ^{しやう} 障がいの種類 (^{ぶい} 部位) は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに ^{まる} ○ をつけてください。

1. ^{しかくしやう} 視覚障がい (^め 目が ^{ふじゆう} 不自由)
2. ^{ちやうかくしやう} 聴覚障がい ・ ^{へいこう} 平衡機能障がい (^{みみ} 耳が ^{ふじゆう} 不自由)
3. ^{おんせい} 音声 ・ ^{げんご} 言語 ・ ^{きのうしやう} そしゃく機能障がい (^{こえ} 声が出ない、ものが ^{かめ} かめない)
4. ^{したいふじゆう} 肢体不自由 (^て 手や ^{あし} 足が ^{ふじゆう} 不自由)
5. ^{ないぶしやう} 内部障がい (^{しんぞう} 心臓)
6. ^{ないぶしやう} 内部障がい (^{じんぞう} 腎臓)
7. ^{ないぶしやう} 内部障がい (^{こきゅうき} 呼吸器)
8. ^{ないぶしやう} 内部障がい (^{ぼうこう} ぼうこう又は ^{また} また ^{ちよくちやう} 直腸)
9. ^{ないぶしやう} 内部障がい (^{しょうちやう} 小腸)
10. ^{ないぶしやう} 内部障がい (^{めんえき} 免疫機能障がい)
11. ^{ないぶしやう} 内部障がい (^{かんぞう} 肝臓)

問 7 あなたの ^{しやう} 障がい支援区分 (※) は次のうちどれですか。

あてはまる番号に 1 つだけ ^{まる} ○ をつけてください。

1. ^{くぶん} 区分 1 2. ^{くぶん} 区分 2 3. ^{くぶん} 区分 3 4. ^{くぶん} 区分 4
5. ^{くぶん} 区分 5 6. ^{くぶん} 区分 6 7. ^{しんせい} 申請をしたが ^{ひがいと} 非該当だった
8. ^{しんせい} 申請はしていない (次の ^{つぎ} あてはまる ^{ばんごう} 番号にも ^{まる} ○ をつけてください)
(1) ^{しえんくぶん} 支援区分は知っている (2) ^{しえんくぶん} 支援区分がわからない

※ ^{しやう} 障がい支援区分・・・ ^{しやう} 障がい福祉サービス ^{りやう} を利用するにあたって、 ^{しやう} 障がいの ^{たやう} 多様な ^{とくせい} 特性その他 ^{しんしん} 心身の ^{じやうたい} 状態 ^{おう} に応じて必要とされる ^{ひつよう} 標準 ^{ひやうじゆんてき} 的な ^{しえん} 支援 ^{どあい} の ^{そうごうてき} 度合 ^{あらわ} を ^{くぶん} 総合的に ^い 表す区分を言います。

問8 あなたが得^えている主^{おも}な収^{しゅう}入^{にゅう}は、次^{つぎ}のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに ^{ばんごう}○^{まる}をつけてください。

1. 給^{きゅう}料^{りょう}・報^{ほう}酬^{しゅう}（一般^{いっぱん}企^{きぎ}業^{ぎょう}・特^{とく}例^{れい}子^こ会^{かい}社^{しゃ}など）
2. 事^じ業^{ぎょう}収^{しゅう}入^{にゅう}（自^じ営^{えい}業^{ぎょう}など）
3. パート・アルバイト
4. 福^{ふく}祉^{してき}的^{てき}就^{しゅう}労^{らう}による収^{しゅう}入^{にゅう}（就^{しゅう}労^{らう}継^{けい}続^{そく}支^し援^{えん}A^あ型^{がた}・B^{びー}型^{がた}など通^{つう}所^{しょ}施^せ設^{せつ}での
作^さ業^{ぎょう}工^{こう}賃^{ちん}など）
5. 年^{ねん}金^{きん}・手^て当^{あて}
6. 生^{せい}活^{かつ}保^ほ護^ご費^ひ
7. 財^{ざい}産^{さん}収^{しゅう}入^{にゅう}（家^や賃^{ちん}や利^り子^し収^{しゅう}入^{にゅう}など）
8. 親^{しん}族^{ぞく}の扶^ふ養^{よう}または援^{えん}助^{じょ}
9. その他（）

2 障がい福祉に関するサービス等についておたずねします。

問9 あなたが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプ ※1 など (居宅介護・重度訪問介護)
 2. 外出時の支援 (同行援護・行動援護・移動支援)
 3. 短期入所 (ショートステイ) ※2
 4. グループホーム ※3
 5. 自立生活援助 ※4
 6. 施設入所
 7. 生活介護
 8. 自立訓練 (機能訓練・生活訓練・宿泊型)
 9. 就労移行支援 ※5
 10. 就労継続支援A型 ※6
 11. 就労継続支援B型 ※6
 12. 就労定着支援 ※7
 13. 相談支援 (計画相談支援・地域相談支援・障がい児相談支援)
 14. 児童発達支援
 15. 放課後等デイサービス
 16. 保育所等訪問支援
 17. 居宅訪問型児童発達支援
 18. 福祉型障がい児入所支援
 19. 医療型障がい児入所支援
 2016. 補装具・日常生活用具
 2117. 日中一時支援
 2218. 自立支援医療 (精神通院)
 2319. 自立支援医療 (育成医療・更生医療)
 2420. 地域活動支援センター
 2521. 市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券
 2622. 手話通訳などのコミュニケーション支援
 2723. 医療費助成 (重度障がい者・子ども・ひとり親家庭→老人)
 28. 高額障がい福祉サービス等給付費又は高額障がい児 (通所・入所) 給付費 ※8
 2924. その他 ()
 3025. これらのサービスを利用していない (理由を次に書いてください)
- (理由:) ⇒ 問1342に進んでください

- ※1 ホームヘルプ・・・障がいのある方の自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行う事業です。
- ※2 短期入所（ショートステイ）・・・ご家族の方の疾病などにより一時的に介護できない場合に
入所施設などに短期間（1週間程度）宿泊して介護サービスなどを提供する事業です。
- ※3 グループホーム・・・障がいのある方が地域での自立生活を確立するため、概ね5人程度の
少人数で、必要な家事や日常生活上の支援を受けながら共同生活を営む場です。
- ※4 自立生活援助・・・グループホームなどから退所し、一人暮らしを始めた方に対して、必要な
情報の提供や助言、関係機関との連絡調整を行う事業です。
- ※5 就労移行支援・・・一般企業などでの就労を希望する方に対して、一定期間、就労するため
の必要な訓練を行う事業です。
- ※6 就労継続支援・・・企業などでの就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、就労に
必要な訓練を行う事業です。
- ※7 就労定着支援・・・就労の継続を図るために必要な連絡調整や助言などの必要な支援を行
う事業です。

※8 高額障がい福祉サービス等給付費（下記①及び②）又は高額障がい児（通所・入所）給付費

（下記①）

①課税世帯で同一世帯に障がい福祉サービス等を利用している方が複数いる場合など、その世帯
における利用者負担額の合計が大きくなり、一定の基準額を超える場合、申請を行うと払い戻
し（償還）される制度です。

②市町村民税非課税世帯または生活保護世帯で65歳になるまでに5年間引き続き介護保険サ
ービスに相当する障がい福祉サービスの支給決定を受けていた方で、一定の要件を満たす場合は、
申請を行うと介護保険移行後に利用した障がい福祉サービスに相当（類似）する介護保険サ
ービスの利用者負担が償還されます。

問10 問9で「1. ホームヘルプなど」から「2924. その他」に○をつけた方に
おたずねします。

あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用するにあたり主に相談されたのは
次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 区役所・保健福祉センター
2. 障がい者基幹相談支援センター（※）
3. 障がい福祉に関する相談支援事業所
4. 医療機関
5. 福祉サービス事業所
6. 地域包括支援センター
7. 教育・療育機関
8. 相談機関
9. その他（ ）
10. 相談していない

※ 障がい者基幹相談支援センター… 障がいがある方やその家族等からの相談に応じて、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用、ピアカウンセリング、権利擁護のために必要な援助、専門機関などの情報提供などを行うことにより、地域における生活を支援する機関です。

問11 問9で「1. ホームヘルプなど」から「2924. その他」に○をつけた方に
おたずねします。

あなたが障がい福祉に関するサービス等を利用して思うことは、
次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用時間・利用量が足りない
2. 事業所が足りない・職員が足りない
3. ヘルパーや支援員の知識や技量などが不十分
4. サービス内容や利用料などに関する制度がわかりにくい
5. 利用時の手続きがわかりにくく煩雑である
6. 障がいの状態に応じたサービスが提供されない
7. 通所に時間や費用がかかるなど負担が大きい
8. サービス利用料の負担が大きい
9. その他（ ）
10. 特にない

おたずねします。

新型^{しんがた}コロナウイルス感染症^{かんせんしやう}の流行^{りゆうこう}に関連^{かんれん}して、あなたが障^{しょう}がい福祉^{ふくし}に関するサービス等^{とう}を利用して^{りよう}いて^{おも}思うことは、次^{つぎ}のうちどれですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。

1. ヘルパーや支援員^{しえんいん}が衛生用品^{えいせいようひん}（マスクやフェイスシールド、ゴーグルなど）をしていて、コミュニケーションがとりづらかった
2. 障^{しょう}がいの特性^{とくせい}で、マスクの着^{ちやく}用^{よう}などの感染対策^{かんせんたいさく}ができないことをわかってもらえなかった
3. いつも通^{かよ}っている事業所^{じぎょうしょ}が利用^{りよう}できず、家^{いえ}で過^すごす時間^{じかん}が増^ふえた
4. 事業所^{じぎょうしょ}がヘルパーや支援員^{しえんいん}を確保^{かくほ}できず、利用^{りよう}したい時^{とき}に利用^{りよう}できなかった
5. 通所^{つうしょ}では感染^{かんせん}に不安^{ふあん}があるため、電話^{でんわ}や訪問^{ほうもん}によるサービス^{サービス}の提^{てい}供^{きょう}を希望^{きぼう}した^{ことわ}が断^{ことわ}られた
6. 通所^{つうしょ}では感染^{かんせん}に不安^{ふあん}があるため、電話^{でんわ}や訪問^{ほうもん}によるサービス^{サービス}を受^うけたが、通^{かよ}っているときと比べて、提^{てい}供^{きょう}されるサービス^{サービス}に満足^{まんぞく}いかなかった
7. 感染対策^{かんせんたいさく}のため、人^{ひと}と人^{ひと}とが接^{せつ}触^{しょく}する支援^{しえん}や送迎^{そうげい}などが提^{てい}供^{きょう}されなかった
8. ヘルパーや支援員^{しえんいん}の感染対策^{かんせんたいさく}（適^{てき}切^{けつ}なマスクの着^{ちやく}用^{よう}・手^{しゅ}指^し消^{しょう}毒^{どく}など）が徹^{てつ}底^{てい}されてい^てな^なか^かつ^つた
9. 行^{ぎょう}政^{せい}手^て続^{つづ}きの臨^{りん}時^じ的^{てき}な対^{たい}応^{おう}（郵^{ゆう}送^{そう}、オ^おン^んラ^らイ^いンでの申^{しん}請^{せい}・期^き間^{かん}の延^{えん}長^{ちやう}など）により、負^ふ担^{たん}が減^へった
10. その他（）
11. 特^{とく}にない

問1312 あなたが今後利用したいと思う障がい福祉に関するサービス等は、
次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1. ホームヘルプなど | 2. 外出時の支援 |
| 3. 短期入所（ショートステイ） | 4. グループホーム |
| 5. 自立生活援助 | 6. 施設入所 |
| 7. 通所により介護などを受けて日中活動を行うサービス | |
| 8. 通所により療育や生活訓練などを受けるサービス | |
| 9. 就労に関する支援 | 10. 相談支援 |
| 11. 補装具・日常生活用具 | 12. 医療費の負担軽減に関する支援 |
| 13. 市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券 | |
| 14. 手話通訳などのコミュニケーション支援 | |
| 15. その他（ | ） |
| 16. 特にない | |

問1413 ^{さいいじょう かた}40歳以上の方におたずねします。⇒ ^{さいみまん かた}40歳未満の方は問1716に進んでください

^{かいご ほけん ようしえん ようかいごにんてい う}あなたは介護保険の要支援・要介護認定を受けておられますか。

^{ばんごう}あてはまる番号に1つだけ^{まる}○をつけてください。

1. ^{ようしえん}要支援 1

2. ^{ようしえん}要支援 2

3. ^{ようかいご}要介護 1

4. ^{ようかいご}要介護 2

5. ^{ようかいご}要介護 3

6. ^{ようかいご}要介護 4

7. ^{ようかいご}要介護 5

8. ^{しんせい ひがいたう}申請したが非該当

9. ^{にんてい う}認定を受けていない

⇒ 問1716に進んでください

問1514 問1413で「1. 要支援1」から「7. 要介護5」に○をつけた方におたずねします。

^{りよう}あなたが利用している^{かいご ほけん かん}介護保険に関するサービスは次のうちどれですか。

^{ばんごう}あてはまる番号すべてに^{まる}○をつけてください。

1. ^{ほうもんかいご}訪問介護（ホームヘルプサービス）

2. ^{つうしょかいご}通所介護（デイサービス）

3. ^{たんきにゅうしょ}短期入所（ショートステイ）

4. ^{ふくしようにぐ}福祉用具（ベッド・^{くるま}車 いすなど）^{たいよ}貸与

5-4. その他（ ）

6-5. ^{りよう}利用していない

3 あなたの日常生活や社会参加のことについておたずねします。

問1716 あなたの日中の主な活動は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学などに通っている
2. 一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている
3. 通所事業など障がい福祉に関するサービスなどを利用している ⇒ 問2120に進んでください
4. 趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動をしている
5. 地域活動、ボランティア活動などに参加している
6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）
⇒ 問1918に進んでください
7. 病院に入院している
8. 施設に入所している
9. その他（ ）
⇒ 問2120に進んでください

問1817 問1716で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

保育や教育で充実してほしいことは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 療育相談の充実
2. 障がいに応じたきめ細かな教育指導
3. 教育の機会や場の確保
4. 園内・校内のバリアフリー化などの環境整備
5. 児童や生徒の悩みなどのサポート
6. 進路相談・進路指導の充実
7. 障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進
8. 障がいや病気の状態に応じた給食への配慮
9. 医療的ケアの体制整備
10. 通園・通学にかかる負担の軽減
11. 時間外保育、放課後活動（クラブ活動・学童保育）の充実
12. その他（ ）
13. 特にない

問1918

問1716で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い

(在宅勤務している方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

家にいることが多い理由は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 心身状況がよくないため
2. 外出した時に周囲の目が気になる
3. 外出先での他者との関わりに不安がある
4. 外出時や外出先での支援をたのめる人がいない
5. 支援の時間が足りない
6. 出かけるところがない
7. 経済的な問題
8. 自室で趣味に時間を費やしている
9. コンビニ等近所への外出はしている(週日程度)
10. 特にな
11. その他()

問2019

問1716で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い

(在宅勤務している方は除く)」に○をつけた方におたずねします。

どのような支援や取り組みがあればいいと思いますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 外出時障がい理解してくれる人の同伴
2. 話し相手になる人の訪問
3. 気軽に掛けられる電話窓口や連絡ができるSNSなど
4. 自由で安心して参加できる居場所
5. いろいろな情報を知りたいときに利用できる相談窓口電話や訪問
6. 通院できないときの往診
7. 経済的な支援
8. 特にな
9. その他()

問21

令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、

困っていることはありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 感染予防のためのマスクの着用・手洗い・手指消毒・検温などがむずかしかった
2. マスクの着用などでコミュニケーションをとるのに苦労した
3. 障がいの特性に応じたまわりからの声掛けや支援がコロナ流行前と比べて減ったように感じた
4. 生活に必要な接触（点字・触手話など）があるため、何度も手指消毒が必要となって苦労した
5. ワクチンに関する情報を得るのに苦労した（得られなかった）
6. 障がいに応じたテレワーク環境（拡大鏡など）の設定に苦労した
7. 学校のオンライン授業が、障がい特性に応じたものでなかったため苦労した
8. 障がい福祉に関するサービス等の提供が中止や延期になった
9. 感染予防のため障がい福祉に関する福祉サービスなどの利用を控えた
10. 通院、治療やリハビリが中止や延期になった
11. 感染を予防するため通院を控えた
12. 外出の自粛要請など、新型コロナウイルス感染症の情報を得るのに苦労した（得られなかった）
13. 障がい福祉に関するサービスなどの利用を断られた、または十分な利用ができなかった
14. 入院先やホテル療養先での障がい特性に対する配慮が欠けていた
15. 障がいにより、検体採取（PCR検査など）に時間がかかった
16. 自治体がする事業（無料検査など）の情報を得るのに苦労した（得られなかった）
17. その他（ ）
18. 困っていることはない

とい
問22

あなたが^{しんがた}新型コロナウイルス^{かんせんしやう}感染症^{ようせいしや}の陽性者または濃厚^{のうこうせつしよくしや}接触者^{ばあい}になった場合、

^{せいかつ}生活をするのに必要な^{ひつよう}支援^{しえん}を受けることができますか。

あてはまる番号に1つだけ^{まる}○をつけてください。

1. 支援^{しえん}を受けることができる（障^{しょう}がい福祉^{ふくし}サービス事業^{じぎょうしょ}所）
2. 支援^{しえん}を受けることができる（家族^{かぞく}）
3. 支援^{しえん}を受けることができる（その他^た）
4. 支援^{しえん}を受けることができない
5. 支援^{しえん}を受ける必要^{ひつよう}がない
6. わからない

問20 あなたは、この1年に運動やスポーツをどの程度行いましたか。
あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. ほとんど毎日	2. 週に3日以上	3. 週に1～2日程度
4. 月に1～3日程度	5. 年に1～2日程度	
6. 全くしなかった ⇒ 問23に進んでください		

問2321 あなたがこの1年間に 行った運動やスポーツ（散歩も含みます）は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ウォーキング・散歩	2. ランニング・ジョギング
3. 体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など）	
4. 筋力トレーニング	
5. 陸上競技（競走競技・跳躍競技・投てき競技）	6. アーチェリー
7. 水泳（水中歩行を含む）	8. ボウリング
9. 卓球・サウンドテーブルテニス含む	10. フライングディスク
11. ボッチャ	12. 自転車・サイクリング
13. ゴルフ	14. テニス
15. サッカー・フットサル	16. バレーボール
17. バasketボール（車いすBasketボールを含む）	
18. 野球・ソフトボール・グランドソフトボール・フットベースボール	
19. スキー・スノーボード	20. スリーアイズ
21. その他（上記以外で具体的に）	
22. 全くしなかった ⇒ 問26に進んでください	

問2422 問2321で「1. ウォーキング・散歩」から「21. その他」に○をつけた方に

おたずねします。

運動やスポーツ（散歩も含みます）を行った施設などは

次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大阪市長居 障がい者スポーツセンター
2. 大阪市舞洲 障がい者スポーツセンター
3. 大阪市各区スポーツセンター
4. 大阪市各区プール・トレーニング室
5. 民間スポーツ施設（トレーニングジム・スイミングスクールなどを含む）
6. 公園
7. 自宅
8. 通学している学校（体育の授業・部活動などを含む）
9. 通所または入所している施設
10. ウォーキングやランニングのため特定の施設は無い
11. その他（上記以外で具体的に

問22 問20で「1. ほとんど毎日」から「5. 年に1～2日程度」に○をつけた方に

おたずねします。

あなたがこの1年間にを行った運動やスポーツは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ウォーキング
2. ランニング・ジョギング
3. 体カトレーニング（筋カトレーニング・室内運動器具を使ってする運動等）
4. ボウリング
5. アーチェリー
6. 卓球（サウンドテニス含む）
7. 水泳
8. 陸上競技
9. フライングディスク
10. ボッチャ
11. スキー・スノーボード
12. サッカー
13. バスケットボール（車いすバスケットボールを含む）
14. その他（上記以外で具体的に

とい
問2523

とい
問23で「1. ウォーキング・散歩」から「21. その他」に○をつけた方に

おたずねします。

あなたは、この1年に運動やスポーツ（散歩も含みます）を
どの程度行いましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. ほとんど毎日

2. 週に3日以上

3. 週に1～2日程度

4. 月に1～3日程度

5. 3か月に1～2日程度

6. 年に1～3日程度

とい
問2624

あなたが運動やスポーツ（散歩も含みます）をするうえで、障壁となっている
ものは何ですか。運動やスポーツをする人はその課題、しない人はその理由につ
いて、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 障壁はなく、十分に活動できている

2. 交通手段・移動手段がない

3. 交通の便が良いところに施設がない

4. スポーツをできる場所や施設がない

5. 施設がバリアフリーでない

6. 施設に利用を断られる

7. スポーツに関する情報が得られない

8. 指導者がいない

9. 介助者がいない

10. 仲間がいない

11. 家族の負担が大きい

12. 金銭的な余裕がない

13. 時間がない

14. 体力がない

15. 病状等がよくない

16. 障がいに適したスポーツがない

17. やりたいと思うスポーツがない

18. スポーツが苦手である

19. スポーツでケガが心配である

20. 周囲の目が気になる

21. 一緒にスポーツをする人に迷惑をかけるのではないかと心配である

22. 障がい者スポーツを行うための用具がない

23. 自分に合ったスポーツがわからない

24. スポーツが好きでない

25. 特に理由はない

26. その他（

）

問2725 あなたが今後行いたい運動やスポーツ（散歩も含みます）は
次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|----------------|
| 1. ウォーキング・散歩 | 2. ランニング・ジョギング |
| 3. 体操・ダンス（ストレッチ・ラジオ体操など） | |
| 4. 筋力トレーニング | |
| 5. 陸上競技（競走競技・跳躍競技・投てき競技） | 6. アーチェリー |
| 7. 水泳（水中歩行を含む） | 8. ボウリング |
| 9. 卓球・（サウンドテーブルテニス含む） | 10. フライングディスク |
| 11. ボッチャ | 12. 自転車・サイクリング |
| 13. ゴルフ | 14. テニス |
| 15. サッカー・フットサル | 16. バレーボール |
| 17. バスケットボール（車いすバスケットボールを含む） | |
| 18. 野球・ソフトボール・グラウンドソフトボール・フットベースボール | |
| 19. スキー・スノーボード | 20. スリーアイズ |
| 21. その他（上記以外で具体的に | ） |

問2826 18歳以上の方におたずねします。⇒18歳未満の方は問28へお進みください。

あなたは、一般企業、自営業、在宅勤務などで働いた経験がありますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

（就労継続支援A型での経験は除きます）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 働いている | 2. 働いたことがある |
| 3. 働いたことがない | 4. 働きたいが働けない |

問2927 ^{さいいじょう かた}18歳以上の方におたずねします。 ⇒ ^{さいみまん かた}18歳未満の方は問3028へお進みください。

あなたが、^{しゅうろう}就労するのに必要なだと思ふこと、または ^{はたら}働 ^{つづ}き続けるために必要と ^{おも}思ふことは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに ^{まる}○をつけてください。

1. ^{たいちよう}体調 (^{しょうじょう}症 状) ・ ^{きぶん}気分の回復や安定
2. ^{せいかつ}生活リズムの安定
3. ^{しゅうしょく}就 職 に必要な知識や技能の ^{しゅうとく}習 得 ・ ^{しかく}資格の取得
4. コミュニケーション ^{のうりよく}能 力 の ^{こうじょう}向 上
5. 自 分 の ^{しょう}障 が い や 特性を ^{とくせい}理 解 し、自 分 を ^{じぶん}よ く ^し知 る こと
6. 自 分 の ^{しょう}障 が い や 特性を ^{とくせい}理 解 し ^{はいりょ}配 慮 し て も ら え る ^{しよくば}職 場 と の ^{であ}出 会 い
7. ^{けいけん}経 験 や ^{ちしき}知 識 ・ ^{ぎのう}技 能 など を ^い活 か せ る 自 分 に あ っ た ^{じぶん}職 種 ・ ^{しよくしゅ}仕 事 内 容 と の ^{しごとないよう}出 会 い ^{であ}
8. ^{きぼう}希 望 す る ^{じょうけん}条 件 (^{きゅうりよう}給 料 ・ ^{きんむじかん}勤 務 時 間 ・ ^{しゃかいほけん}社 会 保 険 など) に あ っ て い る こと
9. ^{しよくば}職 場 の ^{しせつ}施 設 ・ ^{せつび}設 備 が ^{つか}使 い や す い (^かバ リ ア フ リ ー 化)
10. ^{つうきん}通 勤 し や す い ^{しよくば}職 場 と の ^{であ}出 会 い ・ ^{かんきよう}環 境 の ^{せいび}整 備
11. ^{しえんきかん}支 援 機 関 など で ^{しゅうろう}就 労 の ^{しえん}支 援 を 受 け、^{そうだん}相 談 で き る ^{たいせい}体 制 が あ る こと
12. ^{しごと}仕 事 だ け で な く ^{せいかつ}生 活 を 含 め た ^{ふく}総 合 的 な ^{そうごうてき}支 援 (^{しえん}金 銭 管 理 ・ ^{きんせんかんり}ヘ ル パ ー など)
13. ^{かぞく}家 族 や ^{しゅうい}周 囲 の ^{ひと}人 の ^{りかい}理 解 や ^{おうえん}応 援 が あ る こと
14. ^{ゆうじんかんけい}友 人 関 係 や ^よ余 暇 など ^{しごと}仕 事 以 外 の ^{じかん}時 間 が ^{じゅうじつ}充 実 す る こと
15. そ の 他 ()
16. ^{はたら}働 き た い と ^{おも}思 わ な い
17. ^{とく}特 に な い

問 3028 あなたの日常生活で障がいによって困っていることは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 食事・排泄・入浴などの身のまわりのこと
2. 調理・洗濯・掃除などの家事
3. 服薬することが困難になる
4. 外出しづらくなる時がある
5. 十分な睡眠がとれず、生活リズムがくずれる
6. 健康状態が良くない・健康に不安がある
7. 障がいの程度が重くなったり、他の障がいが発生すること
8. 自分の思いを伝えること、まわりとのコミュニケーションのとりかた
9. 感情のコントロールやストレスの解消ができなくなる
10. 人との関わりが苦手になる
11. 家族との関係
12. 障がいに対するまわりの人や社会の理解がない
13. 住居や住居内の設備などがバリアフリーになっていない
14. 外出時に介助や誘導などの支援が受けられない
15. 交通機関や建物・道路のバリアフリー化などが進んでおらず利用しにくい
16. 趣味・余暇活動の機会が少ない
17. 経済的に困っている
18. 新しいことを覚えられない、昔のことが思い出せない
19. 集中力がない（なくなった）、会話がすぐに途切れる
20. 計画的に行動ができない（できなくなった）、決断ができない
21. その他（ ）
22. 特にない

4 あなたの住まいのことについておたずねします。

問3129 あなたの住まいの場はどこですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

入院中の方は、退院後の住まいの場としてご記入ください。

1. 持家で一人暮らし

2. 持家で家族と同居

3. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし

4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居

5. グループホーム

6. 入所施設（障がい児・者を対象とした施設）

7. 特別養護老人ホームなどの高齢者入所施設

8. その他（ ）

⇒ 問3331に進んでください

問3230 問3129で「2. 持家で家族と同居」または「4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営

住宅などで家族と同居」に○をつけた方におたずねします。

同居しているのはどなたですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者（夫や妻）

2. こども

3. 親

4. きょうだい

5. 祖父母

6. その他（ ）

問3331 あなたが、住まいの場を確保するために必要と思うことは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. バリアフリー環境などが整った暮らしやすい住居を見つけること
2. 障がいを経由とした入居拒否などがないよう障がいに対する家主の理解
3. 近隣の方の障がいや障がい者に関する理解
4. 公営住宅の優先入居
5. 住宅改造に係る費用の助成
6. グループホームの充実
7. その他（ ）

5 相談先や情報の入手についておたずねします。

問3432 あなたが普段、相談をしている人はどなたですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族や親族
2. 友人・知人・職場の同僚
3. 近所の人・地域の人
4. 区役所・保健福祉センターの職員
5. 保育所・幼稚園・学校の職員
6. 医療機関の職員
7. 福祉サービス事業所などの職員
8. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
9. 障がい者団体や家族会の人
10. その他（ ）
11. 相談相手がない

とい
問3533

あなたは、福祉に関する必要な情報はどこから得ていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族や親族
2. 友人・知人・職場の同僚
3. 近所の人・地域の人
4. 区役所・保健福祉センターの職員
5. 保育所・幼稚園・学校の職員
6. 医療機関の職員
7. 福祉サービス事業所などの職員
8. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
9. 障がい者団体や家族会の人
10. テレビ・ラジオ・新聞など
11. インターネット
12. その他（ ）
13. どこからも情報を得られない

問3735 あなたは、情報通信機器を使って、どのようなことをされますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 固定電話やファックスで家族・友人などと連絡をとる
2. パソコンの電子メールで家族・友人などと連絡をとる
3. 携帯電話・スマートフォンで家族・友人などと連絡をとる
(LINEや携帯電話のメールを含む)
4. インターネットで情報を集めたり、ショッピングをする
5. SNS (Twitter、Facebook、Instagramなど) を利用する
6. ビデオ通話 (LINE、Zoom、Skypeなど) を行う
7. ゲームをする
8. ホームページやブログへの書き込みまたは開設・更新をする
9. ネットバンキングや金融取引 (証券・保険取引など) をする
10. 国や市など行政の手続きをインターネットで行う
11. いずれも使わない

問3836 問3735で「11. いずれも使わない」に○をつけた方におたずねします。

情報通信機器をお使いにならないのはなぜですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 必要性を感じないから
2. 使い方がわからないので、面倒だから
3. 興味はあるが購入場所、購入方法などがわからないから
4. 使い方を覚えたいが、教えてくれる人がいないから
5. お金がかかるから
6. 文字が見にくい、見えないから
7. 音声が届くはず、聞けないから
8. 指先が動きづらく操作しづらい、操作できないから
9. その他 ()

6 医療^{いりょう}についておたずねします。

問^{とい}3937 あなたが医療^{いりょう}について、困^{こま}っていることはありますか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに^{まる}○をつけてください。

1. 医療費^{いりょうひ}にかかる負担^{ふたん}が大きい^{おお}
2. 通院^{つういん}に時間^{じかん}や費用^{ひよう}がかかるなど負担^{ふたん}が大きい^{おお}
3. 診療^{しんりょう}や検査^{けんさ}が辛い^{じかん}、時間^{じかん}がかかる
4. 障^{しょう}がい^いの特性^{とくせい}について、医師^いの理解^{りかい}が得^えられない
5. 医師^いとのコミュニケーションがとりづらい
6. 病気^{びょうき}についての相談^{そうだん}相手^{あいて}がいない
7. 服薬^{ふくやく}などの管理^{かんり}が難^{むずか}しい
8. 障^{しょう}がい^いを理由^{りゆう}に受診^{じゅしん}・入院^{にゅういん}を拒否^{きよひ}された
9. 医療機関^{いりょうきかん}がバリアフリーになっていない
10. 通院^{つういん}や入院^{にゅういん}時の介助^{かいじょ}を確保^{かくほ}することが難^{むずか}しい
11. リハビリを受けられる施設^うがみつからない^{しせつ}
12. かかりつけ医^いがほしいが身近^{みじか}な地域^{ちいき}でなかなかみつからない^み
13. その他^た（）
14. 受診^{じゅしん}していない

7 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問4038 あなたが障がいを理由に不快(差別)や不便さを感じた時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

また、○をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時

(具体例:

)

2. 働こうとした時、働いている時

(具体例:

)

3. 趣味・スポーツなどの活動をする時

(具体例:

)

4. 公共交通機関を利用する時

(具体例:

)

5. 公共施設(建物・道路・公園など)などを利用する時

(具体例:

)

6. 福祉サービスを利用する時

(具体例:

)

7. 医療機関を利用する時

(具体例:

)

8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時

(具体例:

)

9. 住宅の購入または住宅に入居する時

(具体例:

)

10. 政治活動や選挙に参加する時

(具体例:

)

11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時

(具体例:

)

12. 買物や外食などをする時

(具体例:

)

13. その他

(具体例:

)

14. 特にない

問4139 障がい者を理由とした差別や偏見をなくするためには、どのようなことが必要
だと思えますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校での教育
2. 事業者（企業や店舗など）での研修
3. 地域でのイベントなどの開催
4. テレビやラジオでの啓発
5. SNS（Twitter、Facebook、Instagramなど）を利用した啓発
6. その他（ ）

問4240 大阪市には障がい者を理由とする差別に関する相談窓口があります。
あなたがその相談窓口として知っているものはどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 区役所
2. 区障がい者基幹相談支援センター（各区1か所）
3. 地域活動支援センター（生活支援型）（市内9か所）
4. 大阪市人権啓発・相談センター
5. すべて知らない

問4341 あなたは、災害時に備え、日ごろからどのような準備をしていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 水・食料・日用品・医薬品などの準備ができている
2. 避難所までの経路や方法の確認ができている
3. 家族や親族などに手助けが求められるようにしている
4. 特にしていない
（具体的な理由： ）
5. その他（ ）

問4442 あなたが地震や台風などの災害時に必要と思うことは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 障がいに応じた情報提供
2. 安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援
3. 避難所の建物・設備などの整備
4. 人工呼吸器など医療機器の電源の確保
5. 避難所での介護やコミュニケーションなどの人的支援
6. 障がいのある人を対象とした避難所の確保
7. 医療的ケアの充実と医薬品などの提供
8. 災害時における避難支援プラン（個別計画）（※）の作成
9. その他（ ）
10. 特になし

※ 避難支援プラン（個別計画）…災害時における具体的な支援内容や支援者、避難方法を記載したものをいいます。

問4543 家族や親族を除き、あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人・職場の同僚
2. 近所の人・地域の人
3. 区役所・保健福祉センターの職員
4. 保育所・幼稚園・学校の職員
5. 医療機関の職員
6. 福祉サービス事業所などの職員
7. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
8. 障がい者団体や家族会の人
9. 見守り相談室の職員
10. その他（ ）
11. 協力を求めることができる相手がいない

問4644 成年後見制度などの権利擁護支援のうち、あなたが知っている制度は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 成年後見制度（法定後見・保佐・補助）
2. 成年後見制度（任意後見）
3. あんしんさぽーと事業（日常生活自立支援事業）
4. 市民後見人
5. 大阪市成年後見支援センター
6. 成年後見制度利用支援事業
- 7-6. 知っている制度等はない

問4745 あなたやご家族の判断能力が不十分となった場合、あなたは成年後見制度を利用したいと思いますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用したいと思う
2. 制度のことがよく分からないから、利用したいと思わない
3. 費用が心配だから、利用したいと思わない（※）
4. 家族の支援があるから、利用したいと思わない
5. 分からない
6. 既に利用している
- 7-6. その他（ ）

※成年後見制度利用支援事業・・・大阪市では、親族等による法定後見の申立てができない方について、大阪市長が申立てを行い、その費用の一部又は全部を負担します。また、後見人等が選任された後の報酬の支払いが困難な方に対して助成を行っています。

問4846 あなたが^{しょう}障がい者^{しゃしやくぜんばん}施策全般^{のぞ}について望むことは何^{なに}ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプサービスの充^{じゅうじつ}実
2. 日^{にっ}中^{ちゅう}活動^{かつどう}の場の充^ば実^{じゅうじつ}
3. ショートステイサービスの充^{じゅうじつ}実
4. グループホームの充^{じゅうじつ}実
5. 相談支援体制の充^{そうだんしえんたいせい}実^{じゅうじつ}
6. 障^{しょう}がい福祉サービスの利用者負担^{りようしゃふたん}の軽減^{けいげん}
7. 地域移行支援^{ちいきいこうしえん}（※1）の充^{じゅうじつ}実
8. 就^{しゅう}労^{ろう}支援の充^{じゅうじつ}実
9. 所得^{しよとく}の保障^{ほしょう}
10. 交通バリアフリーなどの福祉^{ふくし}のまちづくりに基^{もと}づく環^{かん}境^{きやう}整備^{せいび}
11. 暮^くらしやすい住^{じゅう}宅^{たく}の整備^{せいび}
12. 保健・医療・リハビリテーションの充^{じゅうじつ}実
13. 障^{しょう}がいの特性^{とくせい}に配慮^{はいりょ}した情^{じょう}報^{ほう}提^{てい}供^{きやう}の充^{じゅうじつ}実
14. 外^{がい}出^{しゅつ}時の支^し援^{えん}の充^{じゅうじつ}実
15. 趣味・余暇活動^{しゅみ}の場^よの確^か保^{かつどう}
16. 高^{こう}齢^{れい}障^{しょう}がい者^{しゃ}支^し援^{えん}の充^{じゅうじつ}実
17. 夜^や間^{かん}・休^{きゅう}日^{じつ}・緊^{きん}急^{きゅう}時^じの連^{れん}絡^{らく}・相^{そう}談^{だん}支^し援^{えん}体^{たい}制^{せい}の確^{かく}保^ほ
18. 地^ち域^{いき}での見^み守^{まも}り体^{たい}制^{せい}の充^{じゅうじつ}実
19. 障^{しょう}がいに対する理^{たい}解^{かい}を深^りめ^かるた^{ふか}めの啓^{けい}発^{はつ}・広^{こう}報^{ほう}の充^{じゅうじつ}実
20. 成^{せい}年^{ねん}後^{こう}見^{けん}制^{せい}度^どなどの権^{けん}利^り擁^{よう}護^ご支^し援^{えん}の充^{じゅうじつ}実
21. 災^{さい}害^{がい}時^じなどの緊^{きん}急^{きゅう}時^じの防^{ぼう}災^{さい}対^{たい}策^{さく}
22. 差^さ別^{べつ}解^{かい}消^{しょう}の推^{すい}進^{しん}
23. 子^こ育^{そだ}て等^{とう}の支^し援^{えん}の充^{じゅうじつ}実
24. 認^{にん}定^{てい}こども園^{えん}・幼^{よう}稚^ち園^{えん}・保^ほ育^{いく}所^{しやう}等^{とう}へ入^{にゅう}所^{しよ}・入^{にゅう}園^{えん}や入^{にゅう}学^{がく}等^{とう}の受^うけ入^いれ
25. 親^{おや}なき後^{あと}の支^し援^{えん}の充^{じゅうじつ}実
26. その他（
27. 特^{とく}にない

※1 地^ち域^{いき}移^い行^{こう}支^し援^{えん}・・・施^し設^{せつ}や病^{びやう}院^{いん}を出^でて、自^じ分^{ぶん}の住^すみたいとこ^ころで暮^くらすた^ための支^し援^{えん}です。

問4947 障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

「家族用調査票」(A2)にもご協力いただける方は、返送用封筒にいっしょに入れて、
切手を貼らずに令和4年12月20日(火)までにポストにお入れください。

大阪市行政オンラインで答えていただいた方は、調査票をポストに入れなくてください。